

令和5年度事務事業外部評価結果

NO.	事業名	評価結果	主なコメント
①	発達支援事業	A: 現行どおり	<p>○切れ目のない効果的な支援体制を確立するためには、教育機関をはじめとした関連機関との連携のあり方を再度検討し、各機関の役割を明確にする必要がある。</p> <p>○発達支援と診断された人への支援だけでなく、診断名がつかない、いわゆるグレーゾーンと呼ばれる人に対する支援体制の確立や相談窓口の設置についても検討が必要である。</p>
②	自殺対策計画推進事業	B: 改善し継続	<p>○自殺対策では重層的なセーフティーネットを構築することが重要であり、現在実施している啓発活動とともに、LINEやSNSを活用した常時相談できる体制の確立も必要である。</p> <p>○単に相談窓口を設置するだけでなく、様々な機関と連携し、どうすればより効果的な相談窓口となるかを継続的に検討していく必要がある。</p>
③	食品ロス削減推進事業	B: 改善し継続	<p>○持続可能な社会の実現に向けて、1人1人が自分事としてとらえ、どう行動に移していくかが重要である。</p> <p>○市民イベントや小売店でのエコクッキングの試食やレシピ配付など、市民が実感しやすい啓発の仕組みを検討する必要がある。</p>